

2011.05.07 原田作成  
(別紙1) 2011.05.07

## 立ち上げシンポジウム企画案

### ①企画概要

名称：つくば市民白書 2012、立ち上げシンポジウム(仮称)  
日時：2011年6月18日(日)13:00-16:00  
場所：つくば市、市民活動センター会議室  
人数：20~30人  
資料代：500円

### プログラム：

13:00-13:15 1. つくば市民白書の概要の説明、2012版の焦点(河村)  
13:15-15:05 2. 各論(20分×5)  
1. つくば市の財政問題(亀山)  
2. つくば市の医療、福祉問題(横井)  
3. つくば市の環境行政の課題(矢澤)  
4. つくば市の教育問題(寺門)  
5. 地域コミュニティ問題(野口)  
15:05-15:15 休憩  
15:15-15:45 意見交換  
15:45-16:00 3. 体制、編集方針、スケジュール予定、終了(原田)

### ②編集委員会関係

・編集委員：

亀山、野口、横井、寺門、河村、矢澤、山本、野崎、原田  
・「編集方針」、「執筆者のためのガイドライン」

### ③白書2012の構成

### ④シンポジウム準備

・宣伝

案内チラシ作成、配布

郵送：リスト作成、送付

メディア：新聞、常陽リビング、市民メディア

・内容

各報告者、要旨作成、

・資料

・分担

司会、受付、会計、記録

月	火	水	木	金	土	日	
2	3	4	5	6	7	8	今日：第11回実行委員会
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	シンポジウム

# つくば市民白書 2012 年版立ち上げシンポジウム 資料案

名称：つくば市民白書 2012、立ち上げシンポジウム(仮称)

日時：2011 年 6 月 18 日(日)13:00-16:00

場所：つくば市、市民活動センター会議室

主催：つくば市民白書 2012 実行委員会

プログラム：

- |             |  |
|-------------|--|
| 13:00-13:15 | 1. つくば市民白書の概要の説明、2012 版の焦点(河村)   |
| 13:15-15:05 | 2. 各論 (20 分×5)<br>1. つくば市の財政問題 (亀山)<br>2. つくば市の医療、福祉問題 (横井)<br>3. つくば市の環境行政の課題 (矢澤)<br>4. つくば市の教育問題 (寺門)<br>5. 地域コミュニティ問題 (野口) |
| 15:05-15:15 | 休憩   |
| 15:15-15:45 | 意見交換   |
| 15:45-16:00 | 3. 体制、編集方針、スケジュール予定、終了(原田)   |

## (1) はじめに

### 1. 経過

つくば市の市民、団体により 2000 年、2008 年につくば市民白書が発行されてきました。2012 年版発行については 2010 年 4 月に実行委員会が作られ活動を始めました。

2012 実行委員会は 2012 年 4 月発行をめざして編集作業に入る前に広く市民の皆様へ報告し意見交換を行うとともに、さらに実行委員、編集委員を拡充したいと思い、「立ち上げシンポジウム」を開くことにしました。

### 2. 2012 年版白書について

今つくばは、TX の沿線開発により大型店舗や高層マンションが沿線駅周辺に建ち並び活性化しているように見えますが、今後市の財政は急速に悪化するおそれがあります。また中心部と周辺部との格差も拡大しています。しかし市民が市の状況を知る機会はあまりに少なく、知ろうとしても手段はごく限られています。

私たちは、つくばの市政と暮らしの現状・問題点・今後の課題などを市民目線で捉え、討議を行い、冊子にまとめて多くの市民に知らせることがまず必要であると強く感じ、「つくば市民白書 2012」の発行を決意しました。

「つくば市民白書 2012」は、前回作成した市民白書の項目を参考に、つくば市の財政、行政運営、医療・福祉、教育、文化、環境、商工業、農業など、市民の立場から調査分析し、報告・解説・意見・提言としてまとめます。とくに今回は「つくば市の財政と TX 沿線開発」「つくば環境スタイルと環境政策」「つくば市の教育」「地域コミュニティ」などについて掘り下げたいと考えています。

実行委員はつくば市民に広く呼びかけて公募しています。実行委員会は編集方針を決定し、検討項目、調査・執筆担当者を選定して執筆を依頼し、執筆者と協議を行いながら原稿の作成、編集等を行います。完成の目途は 2012 年 4 月末です。この間に関連する学習会や講演会、見学会なども行います。

## (2) 2012 白書構成案 (20110507)

(体裁) タイトル： 「つくば市民白書2012-(サブタイトル)- 発行者：つくば市民白書2012実行委員会 頒布価格：800円 印刷部数：2000 (贈呈200、頒布1800) A4 版、140 ページ 表紙 カラー印刷	(予算) 総額130万円 (印刷費 80万円、その他50万円) 収入見込み：800 円×1800=1,440,000 円
---	---

(内容)

### 0 前文、目次など

#### 1 市政と議会 野口

(特別) 自治基本条例  
行政組織に関する組織、運営問題  
つくば市の議会の問題  
情報公開、市民協働

#### 2 財政 亀山

(特別) つくば市の財政問題

#### 3 医療と福祉 横井

国民健康保険  
市立病院  
高齢化

#### 4 教育と文化 寺門

(特別) 「教育日本一」の実態  
保育所、幼稚園、小中高  
文化行政公民館の地域交流センター化

#### 5 まちづくり 河村

(特別) TX 沿線開発  
中心市街地と周辺地域(北と南の高齢化過疎化)  
地域コミュニティ問題  
公務員宿舎の跡地

#### 6 環境 矢澤

(特別) つくば環境スタイルと低炭素社会づくり  
つくばスタイル  
環境行政  
市民の活動  
二酸化窒素測定運動

#### 7 産業と観光

つくば市の産業  
農業、商業、工業、その他  
産業振興  
つくば市の観光

#### 8 科学技術

大学、研究機関と市民生活  
原子力行政

## 9 平和と人権

つくば市と市民の平和への取り組み  
男女共同参画

## 10 防災、災害ボランティア

東日本大震災の対応と市民のボランティア活動  
つくば市の防災対策

### 付属資料

実行委員会の紹介(活動、メンバー)  
あとがき

### (3) 実行委員会の体制

- ・委員は公募。現在 21 名（代表：河村俊次、事務局長：原田泰）
- ・白書の編集は編集委員会で行う。（現在 9 名）
- ・役割分担

	実行委員会	編集委員会
任務	執筆ガイドラインの決定 目次案の決定 会計管理	ガイドラインの作成 執筆者の選定、執筆依頼 目次構成の調整
編集	執筆者、執筆内容の確認 最終稿の確認	原稿作成過程の管理 印刷所との交渉
関係	課題を検討し必要に応じて指示を 行う	状況報告 課題の提起

### (4) 執筆者のためのガイドライン(案)

つくば市民白書2012実行委員会は、多くの市民の共同作業で市民白書を作成したいと考えていますが、執筆者には以下の事項を理解していただき、全体としてまとまりのある冊子となるように論文を作成していただきたいと思います。

#### ①白書の目的

つくばの市政と暮らしの現状・問題点・今後の課題などを市民目線で捉え調査、解析を行い、市民に提示する。

#### ②執筆責任

つくば市民白書に掲載された論文の内容に関する責任は執筆者が負う。

#### ③編集委員会との協議

執筆者は、論文の内容、体裁などに関して随時編集委員会と協議しながら執筆を進める。

#### ④内容に関する注意

- ・できる限り客観的に確認できるデータに基づく。
- ・事実関係の記述と執筆者による解析、評価、提案がはっきりと区別できるように書く。
- ・テーマを明確に設定して、余分なことはできるだけ書かない。

## (5) スケジュール(案)

(5月)

- ・第11回実行委員会(5月7日(土)、シンポジウム内容確定、宣伝)
- ・第12回実行委員会(5月末～6月はじめ：5/28, 29 6/4, 5)

(6月)

- ・立ち上げシンポジウム(6月18日(土))
- ・第13回実行委員会(6月末～7月はじめ：6/25, 26 7/2, 3 9, 10)

(6月～7月)

- ・執筆依頼

(8月～12月)

- ・原稿執筆、一次稿完成
- ・9月～12月に中間検討会(シンポジウム)

(2012年1月～4月)

編集、最終稿、印刷、完成